

団体名	横浜自然観察の森友の会(雑木林ファンクラブ)
活動地域	横浜市栄区 横浜自然観察の森
団体概要	園内の雑木林や人工林などの森の保全管理を実施しています。一年を通して下草刈り、木の伐採、捕植、間伐などを行います。間伐材は炭焼きや木工に利用、木酢液・竹酢液も作っています。活動は週2日(水曜、土曜日)です。炭窯や炭小屋などは自分達で作りました。活動内容を説明しますので、活動日に炭小屋へどうぞお越しください。 ブログ「もりのできごと」 <a href="http://blog.livedoor.jp/yns_tomo/archives/cat_50049968.html">http://blog.livedoor.jp/yns_tomo/archives/cat_50049968.html</a>

写真①



説明①間伐材(スギ、ヒノキ)の製材作業を、他地域にて活動するボランティアの方々が見学に来て、交流しました。間伐した木は利活用しています。

写真②



説明②ドラム缶を使った炭焼き窯にて年4回炭焼きを行っています。間伐したクヌギや竹を使い、新しい炭焼き方法を試しながら、楽しく行っています。

写真③



説明③雑木林として管理しているクヌギの林にて、萌芽更新のためにクヌギを伐倒している作業です。今回はかなりの大径木でした。

写真④



説明④環境活動を行う企業などの団体の活動支援を行っています。この写真は粗朶柵(そださく)づくりの作業を指導、支援しています。